

≪春日部特別支援学校宮代分校の活性化・特色化方針≫

種別	知的障害	学部・学科	高等部（普通科）	R4.5.1 児童・生徒数	(男) 13 (女) 3	計 16
アクセス	東武スカイツリーライン 姫宮駅西口から徒歩8分（宮代高等学校内に設置されています）					
<教育課程等>						
<p>本校は1学年16名（8人×2学級）で構成されています。時間割は、宮代高等学校の時間割と同じ枠で設定されており、分校の教科学習、職業の学習などが設定されています。本分校は、職業の学習において、食品加工、メンテナンス、農園芸、オフィスの内容を扱う中で、総合的に力を高めて卒業後の進路に結びつけていきます。また、教科学習も行い、基礎的な力の定着と将来の生活や仕事で必要とされる知識・技能を高めます。自立活動にも力を入れ、生徒の個々の学習上、生活上の困難の改善・克服に繋げていきます。各教科と職業の両輪で生徒の成長に貢献していきます。宮代高等学校との交流や連携、本分校の所在地である宮代町への貢献、共栄大学との共同支援事業など、地域との連携も大切にし、生徒に様々な活動を通じた体験を進めてまいります。これらの多彩な活動を通して、学校目標の「可能性を広げ、協働する力と自ら行動する力を育む」を目指してまいります。</p>						
<学校行事・部活動>						
<p>≪学校行事≫</p> <p>【校外宿泊学習】6月初旬に名栗げんきプラザにて1泊2日の宿泊学習を行います。</p> <p>【社会体験学習】年2回の実施を予定しています。企業や事業所等にて体験的活動を行う予定です。</p> <p>【対面式】入学式後に分校生、宮代高等学校生徒が揃い、代表生徒が抱負を語ります。</p> <p>【新体カテスト】宮代高等学校の生徒と一緒に取り組みます。</p> <p>【体育祭】宮代高等学校生徒と交流しながら、大縄跳び、台風の目、綱引きなど取り組んでいます。</p> <p>【文化祭】同じく宮代高等学校生徒と交流しながら取り組みます。作業の販売などを計画しています。</p> <p>【持久走大会】同じく宮代高等学校生徒と一緒に持久走を行います。校外で行う予定です。</p> <p>≪部活動≫</p> <p>【運動部】陸上やサッカー、バスケットに取り組んでいきます。</p> <p>【文化部】絵画や切り絵、書道や裁縫などに取り組んでいきます。</p>						
<家庭・地域との連携>						
<p>【宮代高等学校との交流】</p> <p>宮代高等学校内にあるため、入学式後の対面式や新体カテスト、体育祭、文化祭、持久走大会など様々な行事で交流しながら連携しています。</p> <p>【宮代町きれいなまちづくり支援事業への参加】</p> <p>宮代町の「宮代町きれいなまちづくり支援事業」に登録し、授業の一環で近隣地域の環境美化活動に取り組んでいます。人通りのある道路などの清掃活動を通じて、きれいな宮代町づくりに貢献しています。</p> <p>【共栄大学との共同支援事業】</p> <p>共栄大学と連携して、部活動交流、特別支援教育に関する講座、ボランティアティーチャー、共催研修会の企画、分校生徒の学習の場の提供など様々な活動を通して共栄大学と春日部特別支援学校（宮代分校も含む）が相互に高め合う関係を築いていきます。</p>						
<進路>						
<p>今年度開校したため、進路開拓を進めてまいります。本分校生徒の生活圏内を中心とした地域の企業様、事業所様との連携を図っています。今後、体験などを通して、9月以降順次デュアルシステムに取り組み、分校生徒が企業や事業所で実際に仕事を体験していきます。また、職員、保護者向け研修会を年間2～3回設けて、生徒の進路指導に役立てていけるよう、また必要な指導助言ができるように取り組んでいきます。</p>						

埼玉県立春日部特別支援学校 宮代分校 育成方針

《分校教育目標》

可能性を広げ、協働する力と自ら行動する力を育む

可能性を広げる

【教科指導】

「国語」「数学」「社会」
「理科」「情報」「音楽」
「美術」「家庭」「職業」
「総合的な探究の時間」
「保健体育」「自立活動」

【職業教育】

【学年】
デュアルシステムでの職業体験
【学部】
・食品加工・接客
・ビルメンテナンス
・農業 ・オフィス作業



協働する力

・宮代高校との交流
・地域との交流 ・デュアルシステム
・社会体験学習、宿泊学習等



就労
自己実現
未来の自分

交流・協働の活動

体験的、実地的な活動

基礎基本の習得・自立活動など

行動する力(主体性)

・自立活動の充実 ・部活動の実施
・学校行事や体験的活動の実施 ・職場見学
・ICT を活用した授業の実施

